平成30年度　第2回常任理事会議事録

開催日時：平成31年2月24日（日）　　　　10:30～15：00

開催場所：山口県総合保健会館3階　技師会事務所

出席者：三輪光良　堀　健司　小田真一郎　齋藤茂治　佐野裕一　山本公志

欠席者：河村裕介　大平知之

　以上、定款第35条・38条の規程により構成員の過半数の出席で常任理事会は成立。会長 三輪光良が議長となり、定款第35条に基づく出席者の中より、議事録作成人として山本公志常任理事、議事録署名人として堀　健司副会長と佐野裕一常任理事を選出した後、次の議案を付議した。

1. **平成31年度行事予定について**

三輪会長：今年度の予定を参考に、日にちが確定しているものは入れている。これとは別に2019年度事業計画を示す。

**新たな取り組み**

* 県の事業として乳がん部会の講習会年1回開催するということを入れていきたい。予算として10～15万円予定している。
* 線量計の校正を今年開催したい。校正の研修をおこなった後、サーベイの実習をおこない1日で完了させたい。また、サーベイの実習を通して原子力災害に携われる人材を育てていきたい。
* 全国学会への発表、県内の学会等で発表したものを、学術委員などが修正し、全国学会などで発表できるような、若手を育てるような事業をおこないたい。山口県でおこなった全国学会において他県にお世話になったので、全国に出ていく人材を育てたい。大平常任理事にお願いしている。
* 女性部会に関して、現在CS９に参加してもらっている。2年任期で2名いるが、次にお願いする人がいないので、各地域から2名程度女性部会の役員をお願いしたい。女性部会を作りその中の順番でCS9などに参加できるようにしたい。
* ホームページのリニューアルについて、データなども少し古くなってきたので一度検討見直しをおこないたい。

**委員会**

* 地域再編委員会で、山口県診療放射線技師会総会・学術大会の準備、運営に限り県内3ブロックでおこなう検討をお願いする。その他の活動については、これまでどおり8地域で活動をおこなう。
* 表彰委員会、学術奨励賞、功労賞については規定が定められているが、県知事表彰、叙勲、県選奨については規定が定まっていないので検討していきたい。
* 来年度の行事予定として、理事会を減らし、常任理事会に置き換える。そしてできるだけ講習会の時に開催するようしたい。

**その他**

* 山口県放射線治療研究会と山口核医学技術検討会から10名程度スタッフが集まったので、県原子力災害連絡網を作成する。
* 公益事業の中に健康フェスタとあるが、現在県の健康フェスタは廃止となっている。事業の変更はかなり難しいと聞いているので、公開講座などを利用し小規模で健康フェスタを継続させたい。

来年度は理事会を1回減らし、常任理事会を1回増やして開催する予定。なるべく講習会当日に開催することで進める。進捗状況は、今までは細かくできていたが、例えばソフトバレーボールの前の月とか理事会をおこなっていたがそれが出来なくなる。講習会等の案内、進捗状況は細かくは出来なくなるがメール等で対応する。4月の理事会は監査が終わりその承認を受けるためにおこなう。3月は来年度の予算、計画を立てるためおこなう。8月は連絡協議会時に理事会をおこなう。8月の理事会から3月の理事会までかなり期間が空いてしまうので、秋季講習会の日に理事会をおこなうこととする。日にちは後日調整することとする（10月）。

第1回理事会4月20日（土）、第2回理事会8月2日（金）、第3回理事会11月10日（日）、第4回理事会3月1日（日）

第1回常任理事会7月21日（日）、第2回常任理事会10月中

1. **山口県診療放射線技師会功労賞、学術奨励賞候補者について**

齋藤常任理事：山口県診療放射線技師功労賞候補者として國司正子会員、学術奨励賞候補者として木村浩二会員と下釜悠輔会員が選出された。

第7回理事会にて山口県診療放射線技師功労賞と学術奨励賞候補者を理事会議案とする。

1. **平成31年度　ソフトバレーボール大会について**

齋藤常任理事：来年度は、参議院選挙があるため体育館を押さえるのが大変なようだ。

現在、平成31年11月17日に柳井市バタフライアリーナを押さえている。

県中央部の山口南総合センターも空いているが、3月1日に直接センターに行き予約しないといけない。競争率も高いので柳井バタフライアリーナで開催させてほしい。

担当は、柳井・大島地域で内海理事である。

平成31年度ソフトバレーボール大会を柳井市バタフライアリーナで開催する方向で理事の皆様のご意見を聞く事とする。

1. **平成31年度連絡協議会会場について**

山本常任理事：平成31年度の連絡協議会は、平成31年8月2日（金）で会場はパルトピアやまぐち　第1会議室であると報告された。

平成31年8月2日（金）連絡協議会会場　パルトピアやまぐち第1会議室

1. **全国学会研修費について**

三輪会長：全国学会研修費で横浜学会（JRC2019）に県立総合医療センター河野奈央子会員（乳房学術）を派遣する。報告書を作成してもらい会誌「放射線やまぐち」に掲載する。

JRC2019に県立総合医療センター河野奈央子会員（乳房学術）を派遣する。

1. **第7回理事会昼食について**

山本常任理事：ある理事から講習会後に理事会がある場合、理事会メンバーに昼食を出してもよいのではと意見があった。

三輪会長：今まで曖昧だったのではっきりとしておきたい。山口県診療放射線技師会の行事で昼をまたぐものであれば、昼食代を支出することにしたい。

山口県診療放射線技師の行事で昼をまたぐものについて昼食費用を支出する。

1. **平成30年度公益事業支出　計画・報告書、平成31年度　公益事業費　支出計画（案）、収支予算内訳表、平成31年度公益事業積立資産取り崩しの提案について**

河村常任理事欠席のため、資料のみの確認となった。平成31年度公益事業費支出計画（案）と平成31年度収支予算内訳表の合計金額が合わないので、電話にて修正をお願いしたが内容的には良いと思われる。

第7回理事会までに修正予定。

1. **創立70周年記念式典について**

三輪会長：役員会を11時から12時でおこなう。休憩を1時間挟み13時から14時30分でリハーサルをおこなう。受付開始は15時とする。

記念講演は。各講演30分で休憩は無しでいこうと思う。

記念式典は開会の辞を堀副会長がおこなう。主催者挨拶　三輪会長、祝辞は村岡知事、渡辺市長、山口県医師会　河村会長、日本診療放射線技師会　中澤会長にお願いする。来賓紹介は、中国四国の会長と他医療団体にお願いする。祝電披露、表彰、受賞者代表謝辞、感謝状授与、閉会の辞　小田副会長の順序とする。予定を50分としている。

記念祝賀会の祝辞を中四国診療放射線技師会協議会代表　茂木様、山口大学医学部放射線医学講座　伊東教授にお願いしている。

乾杯を元会長の伊藤實穂会員、閉会のあいさつを前会長　山内秀一会員にお願いしようと思っている。

案内状を県知事、山口市長、国会議員は、河村建夫先生、岸信夫先生、江島潔先生、高村正大先生、枡屋敬悟先生、安部晋三先生、林芳正先生に出すこととする。

三輪会長：医療団体は医師会、薬剤師会、看護協会、理学療法士会、作業療法士会、栄養士会、臨床検査技師会、臨床工学士会、言語聴覚士会に案内を出す。三輪会長：中四国協議会　8県には既に声はかけてある。

三輪会長：企業についても記念式典と祝賀会で案内を送る。

堀副会長：学術大会の協賛企業にも声をかけてみてはどうか。後日、一覧リストを会長におくるので検討してほしい。

小田副会長：感謝状の選定について第一三共がずっと広告を出していただいている。コニカはパネルを出していただいている。胃がん講習会で富士フイルムと日立は講師を派遣していただいている。この4社に感謝状を贈る。

三輪会長：記念品については3月中くらいには決めたい。

三輪会長：祝賀会の余興はどんな感じになっているのか。

小田副会長：リーダーの方と連絡を取っていて、リーダーの方はやらせてほしいと言っている。人数は4～5名、アマチュアなので日程調整がまだである。3月末には決定できる。

三輪会長：予算はどのようになっているのか？

小田副会長：まだよくわからない。5万円もあれば足りるのではないかと考えている。時間は20～30分程度。

三輪会長：予算5万円で、小田副会長に交渉をお願いする。

三輪会長：案内返信の締め切りを4月18日（木）にする。中四国会長の宿泊はスタッフと同じホテルを押さえてもらった。宿泊費は各自（各県）で支払ってもらう。中澤会長に関してはユウベルホテル松政を取っている。企業に関しては今月中に案内を送る予定としている。すべて締め切りは4月18日（木）とする。

三輪会長：各担当にメールを再度送るので、各担当者はマニュアルを作成しておいてもらう。例えば記念講演だと受付から講師の座る場所とか案内、案内する人だとか、お茶を出すなど細かく作っておいてもらうと、次80周年記念などの時に参考になる。前回の60周年記念のものを参考にするとよいと思う。4月の理事会があるのでそこまでには仕上げておいていただきたい。

会員向けの案内も今週中には出したいと考えている。会員向けには、各施設に式次第と祝賀会の出席希望の記入欄を入れたものをFAXする予定である。ホームページにも掲載する。

堀副会長：ホームページには会費は載せない方が良いのではないか。

三輪会長：FAXの案内には、会員6千円、非会員1万円と入れる。

三輪会長：前回60周年は、会員が40名程度（半数が役員）、企業と合わせて100名程度であった。今回も会員には30人くらい来てほしい。

三輪会長：中澤会長を宇部空港に迎えにいかなければならないが、岩永技師長（山口大学医学部附属病院の誰か）にお願いしようと考えている。帰りはタクシーチケットで空港に行ってもらう。

三輪会長：河村常任理事にある程度予算を示さないといけない。萩しーまーと駅長山口先

生講演料3万円、中澤会長と上田技師長の講演料はなしで交通費のみ、余興費が5万円、メーカー感謝状1万円とする。

前回の祝賀会では、席順を決めて、名札を作成していた。今回もそのようにしたい。席順を決める際はまた相談したい。式典では、花を飾るが金額をどうするか。

堀副会長：2万円で予算を組んで安くできるようであればまた検討する。

三輪会長：来賓が早めに来られた場合のコーヒーなど用意したい。雑費として2万円とする。トータルで15万円の予算になる。

堀副会長：祝賀会の会場入り口辺りに、祝電掲示用のボードを用意したい。

三輪会長：記念式典で祝電披露するのでその後ボードに掲示したい。祝電披露順番、掲示順番を式典担当者と検討する。

三輪会長：司会の文章は、丹羽理事と楠本さんが作っている。式典の司会は楠本さんがおこなう。

小田副会長：祝賀会の総合司会は誰がおこなうのか。

三輪会長：丹羽理事にお願いしたい。

齋藤常任理事：祝賀会会費はどこで払うようにするのか。

三輪会長：記念式典の所にも受付を設置する。式典のみに出席される方もいるため。

２階で式典があり３階で祝賀会がある。式典会場で来賓と一般会員を分けて受付する。３階祝賀会会場の受付で会費をいただき席次表と名札をお渡しする。

堀副会長：名札は席において置いておけばよいのではないか。お金の管理はどうするか。ホテルに預けるのではどうか。

三輪会長：その日に支払いができるのであれば、その日に支払いをしたい。

堀副会長：ご招待は何人になるのか。

三輪会長：記念講演をしていただく中澤会長と上田技師長と萩しーまーと駅長山口先生と県知事と市長の5名はご招待となる。山口大学医学部放射線医学講座の伊東教授は、顧問なのでご招待とする。招待客は6名程度となる。

三輪会長：伊藤實穂元会長はお越しになられるのか。乾杯をお願いしたい。

堀副会長：大丈夫です。

三輪会長：会計について

堀副会長：記念講演と記念式典は事業として管理費と事業費とで按分計算する。記念祝賀会は別会計とする。お金が実際に掛かるのは祝賀会のみなので、会場費は技師会の会計に入れる。もしお金が余れば雑費で計上したらよいと思う。

三輪会長：スクリーンを180インチの物を借りてこなければならないので、4万円くらい掛かるが、記念講演に使用するため公益事業費として使うことができる。

三輪会長：駐車場の確保台数をどうするか。

萩しーまーと駅長山口先生、伊東教授、市長、県知事、医師会会長、医療団体（10団体）で15台程度確保してもらう。役員の自動車については、宿泊ホテルに駐車してもらう。伊東教授について宿泊を希望されるかを前会長　山内秀一会員に確認してもらう。

70周年記念式典について第7回理事会にて報告する。

一般社団法人山口県診療放射線技師会　平成30年度　第2回常任理事会

議事録作成人　山本　公志

会長　　　三輪　光良

議事録署名人　堀　健司

議事録署名人　佐野　裕一